

# 非財務インパクトを企業価値に結び付ける サステナビリティ経営の実践

日 時：2025年7月28日(月)14:30～17:45 **事前登録制**  
 会 場：学術総合センター 一橋講堂

日本ではコーポレートガバナンスコードの改訂などを契機として、サステナビリティ経営が徐々に浸透しつつある一方で、近年では欧米を中心にESGバックラッシュと呼ばれるようなサステナビリティ経営に対する逆風も強まっている。こうした逆風を乗り越え、持続的にサステナビリティ経営に取り組むにあたって重要なのは、サステナビリティ経営を通じてもたらされる非財務インパクトを適切に測定・評価し、それを企業価値に結び付けることである。本シンポジウムは、企業担当者、金融市場関係者、コンサルタント、研究者による講演や討議を通じて、参加者の皆様にこうした取り組みをめぐる課題や今後進めるべき内容について理解を深めていただくことを狙いとしている。

## プログラム

- 14:30～14:35 開会の辞 福川 裕徳（一橋大学）
- 14:35～15:20 ■ 基調講演 ①  
**非財務情報と企業価値をめぐる研究の潮流**（仮題）  
講演者 加賀谷 哲之（一橋大学）
- 15:20～15:50 ■ 基調講演 ②  
**サステナビリティ経営をめぐる金融市場の現状**（仮題）  
講演者 足達 英一郎（日本総合研究所）
- 16:10～17:40 ■ パネルディスカッション  
モデレーター 加賀谷 哲之（一橋大学）  
パネリスト 梶 昌隆（味の素）  
山我 哲平（みずほフィナンシャルグループ）  
古布 薫（インベスコ・アセット・マネジメント）  
瀧澤 徳也（EY Japan）
- 17:40～17:45

## 会 場

## 学術総合センター 一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内



東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分  
 東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口)徒歩4分

